

記入例

【加点申請書（放課後児童対策等事業指導員用）】

(受験者本人記入欄)

名前 塚 まなぶ 生年月日 平成 12 年 12 月 2 日

※本人記入欄に記入し、署名のうえで、1次筆答試験時に持参してください。

私は以下のとおり、加点対象となる経験があるため、加点（加点率）を申請します。

※以下の加点の条件を再度確認し、☑してください。また、活動した事業者名を記入してください。

○活動内容 ☑ 放課後児童対策等事業指導（堺市での経験に限る）

○事業者名 株式会社●●

○活動期間 ☑ 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

○活動回数 ☑ 活動：40回以上

※1日3時間以上の活動を1回と数え、3時間未満の活動については数えません。

上記の内容で相違ありませんので、申請します。

なお、活動状況によっては、加点が認められない場合があることを了承します。

忘れずに署名してください。

申請者署名 令和4年4月13日 塚 まなぶ

(教育委員会記入欄)

この欄は記入しないでください。

令和 年 月 日

○事業者名

○活動期間 年 月 ~ 年 月

※令和3年4月1日から令和4年3月31日までのうち、勤務実績のある期間を記入すること。

ただし、実習等で途中の期間が抜けている場合は、活動期間として計上すること。

○総活動時間数 時間 総活動日数 回

※総活動時間数は把握できている限りとすること。

※活動日数については、1日3時間以上の実績を1回と数え、総回数を記入すること。

1日の活動が3時間未満の日は回数に含めないこと。別日と合わせて1日という扱いもしないこと。

○特記事項

	確認欄	可否欄	可否の内容
委員会 確認欄		この欄は記入しないでください。	特に問題はない。 が極端に欠ける態度であり、 子どもに対しての姿勢にも問題がある。